

こたえ

素数と約数の個数

はってん
発展 ③

- ① 1とその数自身しか約数がない数を素数といいます（1は素数に入れません）。1から50までの素数に○をつけましょう。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
31	32	33	34	35	36	37	38	39	40
41	42	43	44	45	46	47	48	49	50

- ② つぎの数の約数の個数を書きましょう。

4	3	個	9	3	個	12	6	個	16	5	個
25	3	個	30	8	個	36	9	個	49	3	個

- ③ 約数の個数が奇数になる数は、どんな数ですか。②を見て答えましょう。

同じ数を2回かけてできる数（ $4=2\times 2$ 、 $9=3\times 3$ など）

- ④ つぎの数を、素数だけのかけ算で表しましょう。

12 =	$2\times 2\times 3$	18 =	$2\times 3\times 3$	30 =	$2\times 3\times 5$
36 =	$2\times 2\times 3\times 3$	42 =	$2\times 3\times 7$	100 =	$2\times 2\times 5\times 5$

おうちの方へ

- 素数は2、3、5、7、11、13、…。2は、ただ1つの偶数の素数です。50までに15個あります。
- 約数はふつう2つつ組になります（12なら1と12、2と6、3と4）。同じ数を2回かけた数だけ、組にならない約数（まん中の数）があるので奇数個になります。